

2020年3月30日

看護学部看護学科の皆さんへ

宝塚大学看護学部看護学科

学部長 澤田 京子

## 授業開始に伴う「新型コロナウイルス感染症対策」について（お知らせ）

このお知らせは、新学期（授業）開始にあたっての感染症対策における留意事項を周知するものです。皆さんの健康守り、安心して授業を受けて頂くためのものです。しっかりと心に留めて学生生活を送ってください。

### 1. 出席停止の基準と対応

以下の症状のうち、1つでも当てはまるものがあれば登校を控えて受診し、医師に相談をしてください。なお、受診の際は、診断書の発行を依頼し、復学後すみやかに欠席届とともに事務局（学務課）へ提出してください。なお、新型コロナウイルスの感染を診断された場合、身近に新型コロナウイルス感染が確認された人が出た場合、ただちに大学または緊急連絡先へ電話にて報告をしてください。

- ・ 37.5 度以上の発熱
- ・ 過去 3 日以内の発熱歴
- ・ 激しい咳嗽、倦怠感、下痢
- ・ 過去 2 週間の海外渡航歴
- ・ 過去 2 週間のライブ/カラオケ

宝塚大学 大阪梅田キャンパス（代表）  
事務局 06-6376-0853

緊急連絡先 \*夜間・休日等  
澤田学部長 連絡先は配布書類参照

### 2. 健康管理と報告

#### 1) 症状チェックと健康管理表の記入

起床後、昼休み、就寝前の3回、毎日、体温と風邪症状の有無を確認し、健康管理表へ記入してください。このため、各自で体温計を準備し、大学へ持参してください。記入した健康管理表は、毎週、最終講義の後に3階事務局の提出ボックスへ提出をお願いします。

#### 2) 発熱時、症状発現時の報告

37.5 度以上の発熱、激しい咳嗽、倦怠感、下痢等の症状（上記、出席停止に相当する症状）がある場合は、大学事務局へすみやかに欠席連絡をしてください。

### 3. 授業時の対応

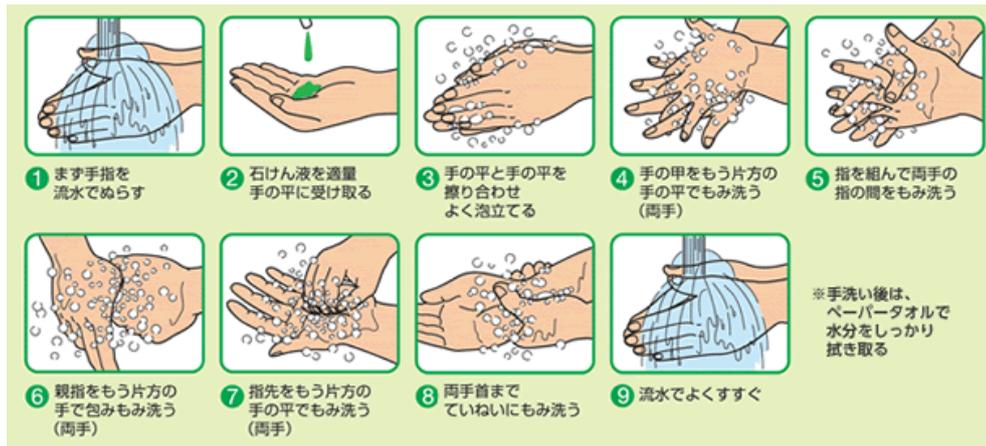
大学では、以下のような対策を実施します。

#### 1) 換気の徹底

教室ドアおよび窓の終日開放、空気清浄機の設置、自動換気装置の終日稼働を実施します。

#### 2) 手指消毒および手洗いの励行

大学玄関および教室入り口他に手指消毒剤を設置するとともに、手洗いを励行します。爪を短く切り、次のタイミングと方法を守って正しい衛生的手洗いを心がけてください。



\*手洗いのタイミング：トイレの後、ドアノブに触れた後、食事の前、人に触れたとき、分泌物（鼻汁、痰、唾液）に触れたときなど

### 3) 飛沫感染の予防

大学では全員マスクを着用してください。（大学ではマスクの準備はありません。各自で準備をしてください。）また、咳エチケットを心がけましょう。

### 4) 接触感染の予防

ロッカーを活用し、床へ荷物を置く状況を避けてください。また、ドアノブなどへ手で触る機会を減らす工夫をしてください。

## 4. 大学構内の感染予防策

### 1) 施設設備の使用禁止

トイレのエアタオル、ラウンジ内のフリードリンクの提供は休止します。

### 2) 図書館の閉館

図書館の閉館時刻を17時へ繰り上げます。

### 3) エレベーター利用

学生の皆さんの5階までの移動は、原則、階段を利用し、極力エレベーターの使用は避けてください。止む得ずエレベーターを使用する場合は、8名程度を定員としてください。

## 5. 学生生活における感染予防策

### 1) 抵抗力を高めるために

バランスの良い食事と睡眠、適度な運動を心がけ、規則正しい生活を送ってください。

### 2) アルバイトおよびサークル活動

アルバイトや屋内でのサークル活動、大規模イベントへの参加は自粛してください。

### 3) 海外渡航

海外渡航は止めてください。大学にバレなければ良いという安易な発想はせず、趣旨をよく理解して、協力をお願いします。

### 4) イベント等の参加

イベント等の参加は自粛してください。特に、3条件の重なる場所（換気の悪い密閉空間、大人数が集まる密閉空間、間近で会話で発生する）でのイベント参加は止めてください。

## 6. 新型コロナウイルスへの感染が心配な場合

新型コロナウイルスへの感染が心配な場合は、保健所やPCR検査ができる医療機関、「帰国者・接触者相談センター\*注」へお問い合わせください。

\*注：相談対象となる場合とは

風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）。強い倦怠感や息苦しさ（呼吸困難）がある場合。